I·O DATA

M-MANU200508-01

DVD-ROM/CD-ROM

DVDP-U8Xセットアップガイド

この度は、「DVDP-U8X」（以下、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン
対応OS	Windows Vista®※4、Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows Me
搭載CPU	PentiumIII 450MHz以上
メモリ	128MB以上
対応メディア	CD-R、CD-RW、CD-ROM、DVD-ROM、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-RAM※5

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PiO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●増設 USB 2.0 インターフェイスをご利用の場合は弊社製 USB 2.0 ボードでのみ確認をおこなっております。
●PC カードタイプの USB 2.0 インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製 USB 2.0 インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。
●増設した USB インターフェイスに接続する場合は、AC アダプターを取り付け、AC モードでお使いください。

※3 ●USB 1.1 ポートに装備した場合には、USB 1.1 機器として動作します。
●USB 1.1 環境の場合、CD の読み込み速度は最大 8 倍速、DVD の読み込み速度は最大 0.9 倍速となります。
●USB 1.1 環境で別途 DVD プレーヤーソフトを用いて DVD ビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。
（頻度はビデオタイトルによって異なります。）

※4 32bit/64bitバージョンに対応。また、Windows Vista® のOSの動作環境を満たしている必要があります。

※5 ●カートリッジから取り出し不可能なメディア（Type I）および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。
●読み込み可能なフォーマット形式は右記のとおりです。

フォーマット形式 Windows	Vista	XP	2000	Me
FAT32	○	○	×	○
UDF 1.02	○	○	○	○
UDF 1.5	○	○	○	×
UDF 2.0	○	○	×	×
UDF 2.01	○	○	×	×

ご注意

上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

製品仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0（USB 1.1）
設置条件	設置方向：水平、垂直
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式
最大読み込み速度	C D：−R、−RW、ROM 読み込み：×24、×24、×24 DVD：1層+R、2層+R、+RW、1層−R、2層−R、−RW、RAM、ROM 読み込み：×8、×6、×8、×8、×6、×8、×5、×8
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-DA、PhotoCD、CD-ROM Mode2（form1、form2）、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT
電源仕様※	AC 100V±10%、50/60Hz
消費電力※	7W
定格電流※	DC5V：1.8A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	138(W)×143(D)×21(H)mm（突起部分を除く）
質量	約370g（ACアダプターを除く）

※ AC モード時

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈危険、警告、注意表示〉

危険：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。	警告：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>「発火注意」を表す絵表示　<例>「分解禁止」を表す絵表示　<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

危険

分解禁止 **本製品を修理・改造・分解しないでください。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

警告

厳守 **本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

電源プラグを抜く **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

発火注意 **本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守 **本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。**
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

禁止 **本体を濡らさないでください。**
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止 **内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。**

厳守 **ACアダプターの取り扱いは以下のことにご注意ください。**
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターを使用する際は、必ず添付のACアダプターもしくは指定のACアダプターを使用してください。
●添付ACアダプターは本製品専用であり、他の機器に取り付けないでください。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かぶせたりしないでください。
●ACアダプターを保温・保湿性の高いもの（じゅうたん、スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）の上ではご使用にならないでください。
●ACアダプターはAC100V以外の電圧で使用しないでください。本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

注意

注意 **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止 **本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
〈使用時/保管時の制限〉 ●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど） ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など） ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど） ●静電気の影響の強い場所
〈使用時のみの制限〉 ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止 **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上にメなどの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

禁止 **アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。**
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止 **本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**

厳守 **本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。 ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

禁止 **レンズには触れないでください。**
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

厳守 **メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物（CD-Rメディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

【ご注意】1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用または これらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。（This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.）4）本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。5）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）

□ ACアダプター（1個）

□ USB(A-miniB)ケーブル（1本）

□ 縦置き用スタンド（1個）

☑ セットアップガイド（本書/1枚）
□ ハードウェア保証書（1枚/箱に印刷されております。）

シリアル番号(S/N)をメモします

▼サンプル
型番：DVDP-U8X　定格：DC5V 1.8A
S/N：A0A0000000XX　製造 アイ・オー・データ機器 MADE IN

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録 ➡ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード ➡ http://www.iodata.jp/lib/

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面・側面

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

アクセスランプ
読み込み・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

トレイ

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因となる恐れがあります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

Powerスイッチ
AC ⇔ OFF ⇔ BUS
電源を上のように切り替えます。
※右記「Powerスイッチの説明」をご覧ください。

Powerランプ
ACモード時　：緑色点灯
バスパワーモード時：青色点灯

ドライブ背面

DC IN
ACモードで使用する際に添付のACアダプターを接続します。

セキュリティフック
ワイヤーを穴に通して使用します。
（別売「WIRE-100」推奨）

縦置き用スタンド差込口
縦置きする場合に縦置き用スタンドを差込みます。縦置きする場合は下記手順参照。

縦置き手順

①はずす　②さしこむ　③

USBコネクター（Type mini B）
添付のUSBケーブルを接続します。

縦置き用スタンド
横置時はドライブに装着したまま使用します。縦置きする場合は右記手順参照。

バスパワー診断プログラムをダウンロードします

次のURLから、バスパワー診断プログラムをダウンロードし、お使いのパソコンでのバスパワー動作の可否を診断します。バスパワーモードで使用する場合は必ず診断をおこなってください。
※Windows Me には対応しておりません。
➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

Windows Meでのご注意

本プログラムはWindows Meに対応しておりません。下記の方法でバスパワー動作可能かをご確認ください。
※使用しているアプリケーションを全て終了させてください。

1.本製品をバスパワーモードでパソコンに接続します。
※本製品のACアダプターは接続しないでください。
※ノートパソコンに本製品を接続した場合は、ノートパソコンのACアダプターは必ず接続してください。
※本製品は必ずUSB 2.0のUSBポートに接続してください。USB 1.1では転送速度が遅いため、バスパワー動作の可否を診断する事ができません。

2.データの書き込まれたCD-ROM/CD-R/CD-RWのいずれかのメディアを挿入してください。
※パケットライト方式で記録されたメディアは挿入しないでください。

3.マイコンピュータを開き、本製品のアイコン上で右クリックし、表示されたメニューから[開く]を選択してください。CDに書き込まれているデータが正常に表示されていれば、本製品をバスパワーモードでご使用いただけます。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。（Windows Meを除く）

手順.1

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

ご注意　添付のUSBケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。

手順.2（ACモードの場合のみ）

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

ご注意　他のUSB機器と併用される場合、もしくは増設USBインターフェイスに接続される場合はACモードでご使用ください。

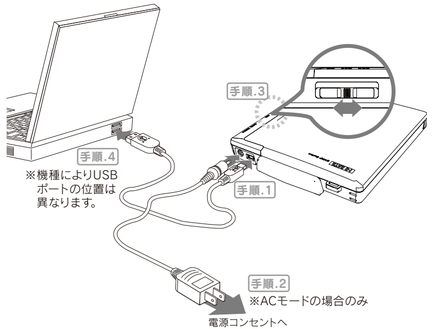
手順.3

電源を入れます。（用途およびパソコン環境にあわせてPowerスイッチを AC または BUS にします。）

バスパワーモードで使用する場合、必ず「バスパワー診断プログラム」でご使用のパソコンでのバスパワー動作の可否を診断してください。（左記「バスパワー診断プログラムをダウンロードします」参照）「バスパワー診断プログラム」を実行する場合は、バスパワーモードに設定してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品をバスパワーモードでノートパソコンに使用する場合、ノートパソコンをAC電源に接続してください。



※機種によりUSBポートの位置は異なります。

※ACモードの場合のみ

電源コンセントへ

Powerスイッチの説明

AC	【ACモード】ACアダプターからの給電で動作します。
OFF	電源が切れた状態になります。
BUS	【バスパワーモード】USBポートからの給電で動作します。

手順.4

パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

手順.5

［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。



↑（画面例：Windows XP、ACモードでメディア未挿入時）

手順.5 アイコンの追加を確認

Windows Vista®の場合　Windows 2000の場合

※OSやバスパワーモード/ACモードの違い、挿入しているメディアによってドライブの名称が異なります。
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

こんなときには

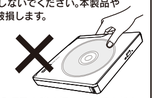
アイコンが追加されていない場合

●バスパワーの場合、供給電力が不足している可能性があります。ACモードで接続し直して、ご使用ください。
●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●本紙裏面「本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータ（またはコンピュータ）に表示されない）」をご参照ください。

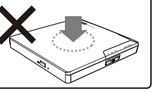
「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。



●下図の矢印の個所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。
また、変形して故障の原因になる場合があります。



3.困ったときには

接続時の問題

Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータ(または「コンピュータ」)にDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 **本紙表面を参照し、USBケーブル、（ACモードの場合）ACアダプター、Powerスイッチを再確認してください。**
Powerスイッチの設定が合っているかどうか、各ケーブルの接触がゆるくないかを確認します。

対処2 **バスパワーモードで接続している場合はACモードで接続しなおしてください。また、バスパワーモードでUSBハブに接続している場合は、パソコン本体のポートに接続しなおしてください。**

対処3 **以下の手順で本製品が誤認識されていないか確認してください。**

1.[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を右クリックし、[プロパティ](-[ハードウェア])-[デバイスマネージャー]の順にクリックします。
2.[DVD/CD-ROM](または[CD-ROM])をダブルクリックし、本製品が認識されているかどうかを確認します。

▼画面例:Windows XP



！や？マークがついている場合

3.！や？マークがついているドライブ名（本製品）を右クリックし、表示されたメニューから［削除］ボタンをクリックします。⇒画面の指示に従って削除します。
4.本製品のUSBケーブルをパソコンからいったん抜き、挿しなおします。
5.デバイスマネージャーで本製品が正常に認識されていることを確認してください。

本製品のドライブ名が表示されていない場合

3.デバイスマネージャー内に[その他のデバイス]が表示されていないか確認してください。
▽ その他のデバイス
4.[？その他のデバイス]がある場合は、いったん本製品のUSBケーブルをパソコンから抜きます。
5.[？その他のデバイス]の表示が消えた場合は、再度USBケーブルをパソコンに挿しなおします。
6.[？その他のデバイス]をダブルクリックし、その下に表示されたデバイス名（例「USB Device」）を右クリックし、表示されたメニューから[削除]をクリックします。
⇒画面の指示に従って削除します。
7.本製品のUSBケーブルをパソコンから抜き差しします。
8.デバイスマネージャーで本製品が正常に認識されていることを確認してください。

対処4 **ドライブ文字(番号)を変更してみてください。**
他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

Windows Vista® /XP/2000の場合

1.[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を右クリックして表示されたメニューから[管理]をクリックします。
2.[ディスクの管理]をクリックし、右下の画面をスクロールし、DVDドライブの認識があるかを確認してください。
※既存のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。
3.本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。
4.[変更](または[編集])をクリックします。
5.ドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように選択し、[OK]をクリックします。
6.[マイコンピュータ]を開き、設定したドライブ文字(番号)が表示されているかどうかを確認してください。



Windows Me の場合

1.[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
2.[デバイスマネージャ]タブで[CD-ROM]をダブルクリックし、本製品を選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。
3.[設定]タブ⇒[予約ドライブ文字]でドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように予約してください。
4.[OK]をクリックします。

対処5 **他のUSB機器にパスが占有されていないか確認してください。**
他のUSB機器に占有されている場合は占有が終わってから、USBケーブルをUSBポートに接続してください。

再生時の問題

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処1 **DVDプレーヤーソフトを起動し、再生ドライブに本製品が設定されているかを確認してください。**
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。（コーレル社製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。詳しくは、右記【DVDプレーヤーソフトの優待販売について】をご確認ください。）

対処2 **地域コード(リージョンコード)が[2]または[ALL]のメディアを使用しているかご確認ください。**

地域コード(リージョンコード)についてご注意
本製品は、日本の地域コードである[2]に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処 **常駐ソフトを停止してください。**

Windows Vista® の場合

1.[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[Windows Defender]の順にクリックします。
2.[ツール]→[ソフトウェアエクスプローラ]の順にクリックします。



3.スタートアッププログラムの中から Microsoft_Corporationに関するもの以外の分類を選択し、[無効にする]をクリックします。



4.DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1～3の手順で1つずつ有効に戻し、問題となる常駐ソフトを特定してください。また、問題となる常駐ソフトは無効にした状態で使用してください。

Windows XPの場合

1.[スタート]ボタン-[アクセサリ]をクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
2.[スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用]ボタンをクリックします。
※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
IMJPMIG / TINTSETP / Ctfmon
3.[閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
4.パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1～3の手順で1つずつチェックを戻し、問題となる常駐ソフトを特定し、問題となる常駐ソフトのチェックを外した状態で使用してください。

Windows 2000の場合

画面右下のタスクトレイ上に常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやダブルクリックして
[停止]、[終了]、[無効]等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを止めた状態で使用してください。

Windows Meの場合

1.[スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
2.[スタートアップ]タブをクリックし、[SystemTray]以外のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。
※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
3.パソコンを再起動します。
4.パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1～3の手順で1つずつチェックを戻し、問題となる常駐ソフトを特定し、問題となる常駐ソフトのチェックを外した状態で使用してください。

Q-3 DVDビデオを再生するとコマ落ちや音飛びが発生する。

対処 **DVDプレーヤーソフトの動作環境を確認し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。**
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。（コーレル社製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。詳しくは、右記【DVDプレーヤーソフトの優待販売について】をご確認ください。）

Q-4 マイコンピュータ(または「コンピュータ」)で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

対処 **データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。**

4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。(画面例：Windows XP)

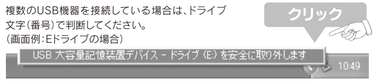
手順.1

タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。



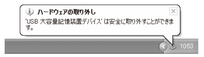
手順.2

本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。
(画面例：Eドライブの場合)



手順.3

メッセージを確認します。
(Windows XP以外の場合は、表示された画面の[OK]をクリックします。)



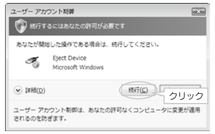
手順.4

パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。

こんなときには

Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。



「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

DVDドライブ本体についてのお問い合わせ

お問い合わせの流れ

1. 左記、[3.困ったときには]を確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

1. 修理をご依頼いただく前に以下を確認してください。
   ●お客様が貼られたシールなどについて
   修理の際に、製品ご登録時に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
   ●修理金額について
   ■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
   ■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
   ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
   ■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)
2. 以下の手順で修理をご依頼ください。
   1.メモに控え、お手元に置いてください。
   お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
   2.これらを用意してください。
   ■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
   ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
   ■下の内容を書いたもの
   ・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]　・日中にご連絡できるお電話番号
   ・ご使用環境（機器構成、OSなど）　・故障状況（どうなったか）
   3.修理品を梱包してください。
   ■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
   ■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
   ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
   4.修理をご依頼ください
   ■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
   ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
   ■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

DVDプレーヤーソフトの優待販売について

本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製DVDプレーヤーソフト「WinDVD」※1を特別価格でご購入いただけます。ご購入をご希望の場合は、下記の優待販売（ダウンロード販売）ページにアクセスし、ご利用ください。※2
※1 本優待販売ソフトウェアの動作環境および仕様は、コーレル社ホームページにてご確認ください。
⇒ http://www.corel.jp/
※2 インターネット接続環境が必要です。

優待販売ページ： http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrwriting/index.htm

ご注意
●本優待販売のソフトウェア以外のDVDプレーヤーソフトをご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。(弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名[DVDP-U8X]での動作をご確認ください。)
●本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2008.05.30 Copyright © 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.